

2011年12月28日
NKS Jホールディングス株式会社

NKS Jホールディングスが東アジアのCSRトップ30社に2年連続で選出

NKS Jホールディングス株式会社（以下、当社）は2011年10月24日、日本・中国・韓国の専門家で構成するアジアCSR専門家委員会（議長：JU, Chulki氏）が発表する「East Asia30」に選出されました。

東アジア3か国からCSRの実績が秀でたトップ30社を発表するもので、昨年引き続き2年連続の選出となります。

1. East Asia 30 とは

韓国ハンギョレ経済研究所（HERI）が中心となり開発したグローバルなCSR評価基準に、アジア的価値を結合した新しい評価基準です。日中韓の専門家10人で構成されるアジアCSR専門家委員会の評価により、トップ企業30社が「East Asia 30」として発表されます。2010年からスタートして今年で2回目となりますが、特に、今年はサプライチェーン、人権への取り組みなどが評価基準に加わり、より総合的な評価が行われました。

具体的な評価手法や結果の詳細は、ウェブサイトをご参照ください。

http://heri.kr/index.php?mid=publications&document_srl=9514

2. 当社に対する評価

NKS Jグループの気候変動や生物多様性といった環境への取り組みや、ステークホルダーとのきめ細かい対話、充実した社会貢献活動などが評価されて、今回当社が選出されました。

具体的なCSRの取り組みは、オフィシャルホームページでご確認いただけます。

<http://www.nksj-hd.com/csr/>

3. 今後について

当社は、これからも継続してCSRへの取り組みを深めるとともに、CSRに関連する国内外のイニシアティブへの積極的な参加を通じて、先進事例を学びながら国内外で積極的に情報発信をしていきます。

以上